

消費生活センター開設

平成22年度組織改正に伴い、これまで市民参画まちづくり課と広聴サービス課で担当していた消費生活に関する啓発と相談業務を統合し、4月1日から新たに「消費生活センター」を開設します。

同センターでは市民相談窓口と連携し、より相談しやすい窓口とするともに、消費者被害の防止に努めるなど、市民の安全・安心の確保を図ります。また広聴サービス課は「市民相談課」と名称変更し、「みんなのまつやま夢工房」など集会広聴業務は、市民参画まちづくり課が担当します。

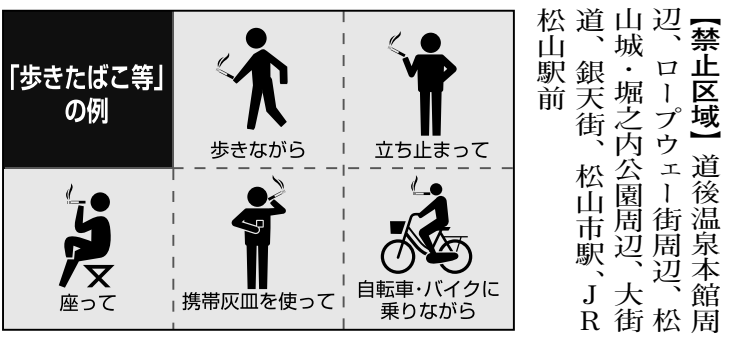
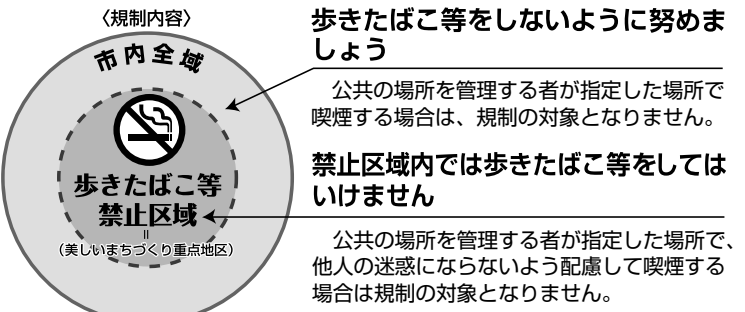
■組織改正に伴う担当業務
「消費生活センター」(市役所本館1階)消費生活相談▼消費者啓発(教育)ほか
「市民相談課」(市役所本館1階)個人広聴▼市民相談▼交通事故相談▼総合案内▼コールセンター▼市民交通傷害保険▼計量ほか

「市民参画まちづくり課」(市役所本館9階)住民主体のまちづくり▼集会広聴▼防犯▼男女共同参画▼平和行政ほか
お問い合わせは、市民相談課 ☎948-6704・FAX 934-1768、消費生活センター ☎948-6381・FAX 934-1768、市民参画まちづくり課 ☎948-6272・FAX 934-3115

「松山市歩きたばこ」等の防止に関する条例

本市では「松山市歩きたばこ等の防止に関する条例」を制定し、屋外の公共の場所での喫煙行為全般を規制しています。喫煙マナーを守って安全・安心なまちづくりに心掛けましょう。

公共の場所とは：
道路、公園、広場など一般に開放され、不特定多数の人が自由に出入りし、利用できる場所
歩きたばこ等とは：
屋外の公共の場所で、歩きながらたばこを吸うなどの喫煙行為全般(火の付いたたばこを持つ行為を含む)



お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948-6736・FAX 934-3157へ

指定された場所以外ではたばこを吸わないようにしましょう

平成22年度「太陽光発電システム」「太陽熱利用システム」設置補助

日照条件に恵まれている地域の特性を生かし、本市では太陽エネルギーの活用を積極的に促進するため、「太陽光発電システム」と「太陽熱利用システム」への設置補助を行っています。ぜひご利用ください。

「補助対象」市内に太陽光発電システムを設置する個人または法人▼複数回の申請可(法人は年度1回限り)▼既設の太陽光発電の増設可(上限あり)
「補助額」10キワット未満11キワット以上10キワット以上1100万円



「予約・交付申請」工事着工前に予約が必要です。環境事業推進課(市役所別館4階)へお越しください。予約受付日から6カ月以内(新築は8カ月以内)に交付申請をしてください
「補助対象」市内に太陽熱利用システムを設置する個人または法人(申請は1回限り)
「補助額」2万5000円
「申請」工事完了日から6カ月以内に交付申請をしてください
※詳しくはパンフレット(環境事業推進課、支所または市ホームページにあります)をご覧ください

お問い合わせは、環境事業推進課 ☎948-6437・FAX 934-1861へ

平成22年度「グリーン電力証書」購入者募集

本市では、太陽光発電を設置している公共施設などの環境価値を証書化した「グリーン電力証書」の購入者を募集します。

「グリーン電力証書」とは：
証書を購入することで、発電時にCO2を排出しない太陽
光発電による環境にやさしい電気を使っているとみなすことができる、環境貢献の新しい手法です。
「対象」法人および個人事業主
「販売期間」4月1日(木)～9月30日(木)(随時販売)
「販売価格」17円/キワットアワー
「販売単位」100キワットアワー単位

身近なことからSTOP!温暖化
レジ袋の削減に努めましょう
買い物時にマイバッグや前回使用したレジ袋を使うなど、不要なレジ袋を受け取らないことは、ごみの減量と地球温暖化対策として身近に取り組みましょう。

「申し込み」直接または郵送で、グリーン電力証書購入申込書へ
(市ホームページからダウンロードできます)に必要書類を添えて、〒790-8571 環境事業推進課(市役所別館4階)

平成21年度の販売実績(購入量順)

購入者	単位(キワットアワー)
セキ(株)	5,900
井関農機(株)	4,900
金城産業(株)	4,000
(株)伸栄設計	3,600
(株)あいテレビ	3,000
(株)伊予銀行	3,000
(株)えひめ飲料	3,000
愛媛信用金庫	3,000
CELCO JAPAN	3,000
星企画(株)	3,000
(合)ワークショップCO.松山	3,000
(株)愛媛銀行	2,200
(株)程野商店	2,000
伊予鉄道(株)	1,400
えひめ消費生活センター友の会	1,200
NPO愛媛リサイクル市民の会	1,200
(株)愛媛新聞社	1,000
NPO俳句甲子園実行委員会	1,000
メッセまつやま2010実行委員会	700
(有)零夢	400

※本市は昨年度、全国の自治体で初めてグリーン電力証書を販売しました。購入者の証書活用状況は、市ホームページをご覧ください

市政レポート

災害に備えた協力協定調印

大規模災害に備え、本市にスーパーを展開する「マックスバリュ西日本」(兵庫県姫路市)と2月26日、災害時の協力協定を結びました。これは同社が災害発生時に被災者へ円滑な物資提供を行うほか、店舗駐車場を一時避難場所として提供するもので、万が一の災害に備え、心強いパートナーが加わりました。

「新聞『日本』と子規」開催

第4回企画展テーマ展示「新聞『日本』と子規」のオープニングセレモニーが3月2日、坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)で行われました。これは明治期のジャーナリズムが当時の日露戦争をどのようにとらえていたかなど、展示を通して来館者にメッセージを伝えるもので、来年2月まで展示しています。